



団体コード: 102075

7. 館林市

〒374-8501 館林市城町1番1号

TEL 0276-72-4111

市役所まで:

FAX 0276-72-3297

東武伊勢崎線館林駅徒歩15分

市長 多田 善洋

期数 1 任期 R7.4.1

副市長 野口 一幸

議長 権田 昌弘 (議員任期R8.9.30)

市制施行日

昭和29年4月1日

面積

60.97 km²

H P

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/>

E-mail

info@city.tatebayashi.gunma.jp

花: ヤマツツジ

木: クロマツ

鳥: カルガモ

キャッチフレーズ : 里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林

【市町村のあらまし】

館林は、「鶴舞う形」といわれる群馬県の南東部、ちょうど鶴の頭の部分にあたり、関東地方のほぼ中央に位置している。市域の北部は渡良瀬川をへだてて、栃木県佐野市、東部は群馬県板倉町、南部は明和町に接しており、西部は邑楽町及び千代田町に接している。県都前橋市へは約50キロメートルと遠隔にあるが、首都東京からは約70キロメートル圏域に含まれ、東武伊勢崎線や東北自動車道により約1時間で直結している。また、利根川・渡良瀬川の2大流域にあり、城沼・多々良沼・茂林寺沼に代表される大小の沼が点在し、沼と人とが共生してきた沼辺文化が「里沼(SATO-NUMA)」として日本遺産に認定されている。

【産業・経済】

農業分野では主要作物であるキュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ等の野菜と米麦による複合経営を主としている。首都圏に近い立地をいかし、市民はもとより大都市の消費者に新鮮な農産物を供給することで、安定的な農業経営を行っている。商業分野ではかごめ六斎市やTatebayashi West Farm Marketの開催によりにぎわいを創出するとともに、日本最大級の麺の祭典「麺-1グランプリ」の開催や、「グルメ総選挙」などグルメイベントの多いまちである。工業分野では製造品出荷額の約40%を食料品が占めており、本市の強みである良質で豊富な地下水と交通アクセスに優れた立地環境から食品産業の集積が図られている。今後も産業団地造成や既存工業団地拡張により食品産業を中心に優良企業の誘致と市内企業の振興で更なる活性化を図る。

【観光施設・公共施設等】

- ・つつじが岡公園
- ・つつじが岡ふれあいセンター
- ・向井千秋記念子ども科学館

- ・館林市立資料館
- ・製粉ミュージアム
- ・田山花袋記念文学館
- ・茂林寺、茂林寺沼湿原
- ・カルピスみらいのミュージアム
- ・県立館林美術館
- ・県立多々良沼公園(白鳥飛来地)

【名勝・旧跡】

- ・国指定名勝 躑躅ヶ岡(ツツジ)

【文化財】

榊原康政の墓附同画像、大谷休泊の墓
館林城鐘、不動まんだら板碑
茂林寺沼及び低地湿原等指定文化財 46件
分福酒造店舗、正田醤油正田記念館等国登録有形文化財 8件

【伝統行事・伝統芸能】

大島岡里神代神楽、羽附のささら、上三林のささら
木戸のささら、初山まつり

【祭り・イベント等】(R5.6.1現在)

初市(1月)、さくらまつり(3月)、こいのぼりの里まつり(3月)、つつじまつり(4月)、花と緑のフェスティバル(4月)、ふるさとづくり市民フェスティバル(5月)、花菖蒲まつり(6月)、夏の城沼花ハス遊覧船(7月)、館林まつり(7月)、手筒花火大会(7月)、七夕まつり(8月)、グルメ総選挙(8月)、麺-1グランプリ(9月)、市民のつどい(10月)、茂林寺菊花展(10月)、産業祭(11月)

【特産品・名物】

キュウリ、ナス、トマト、ゴーヤ、イチゴ、麦製品、うどん、大根そば

【国勢調査人口】

区分	H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1	
人口	男	39,238	38,266	37,769
	女	39,370	38,401	37,540
	計	78,608	76,667	75,309
世帯数	29,581	30,219	31,643	
構成比	15歳未満	14.1 %	12.8 %	11.4 %
	15~64歳	63.4 %	60.2 %	59.0 %
	65歳以上	22.5 %	27.1 %	29.6 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	37,331	30,760
女	37,096	30,953
計	74,427	61,713
世帯数	34,094 世帯	

※
人口及び世帯数は住民基本台帳(R5.1.1現在)に基づく数値である。
有権者はR5.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和4年度土地利用の状況】

農地	44.1 %	2,689 ha
宅地	28.9 %	1,760 ha
山林	3.0 %	182 ha
その他	24.0 %	1,466 ha

【産業別就業者数】 (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,397	13,243	22,408	37,355
構成比(%)	3.8	35.7	60.5	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
3	29,320	0.8 %
4	29,480	0.5 %
5	29,810	1.1 %

【議会議員】

条例定数 : 18 人	現員数 : 18 人	(R5.5.1現在)
-------------	------------	------------

【職員数】 (R5.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
457 人	117 人	0 人	41 人	615 人

【令和4年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

商業金融対策	1,442
子どものための教育・保育施設運営	873
中央通り線道路改良事業	762
土地区画整理事業(西部第一南・中地区、西部第二)	611
道路維持管理	538
給食センター運営	336
新型コロナウイルスワクチン接種事業	256
地域子ども・子育て支援事業	253
予防接種事業	228
公園競技施設管理運営	156

【令和5年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

商業金融対策	950
子どものための教育・保育施設運営	894
サイクリングターミナル運営	526
福祉医療費助成事業	521
公園競技施設管理運営	516
土地区画整理事業	503
道路維持管理	434
給食センター運営	329
地域子ども・子育て支援事業	249
予防接種事業	224

【特色ある施策・事業等】

- ・日本遺産推進事業
- ・移住促進まちなか新築住宅取得支援金
- ・高校生世代の入院医療費助成
- ・放課後児童クラブ施設整備補助
- ・結婚新生活支援補助
- ・蓄電池設備設置補助
- ・空家利活用助成金
- ・ICT支援員配置
- ・英語交流事業
- ・第3子以降の学校給食費無料化

【今後の主要課題及び目標等】

- ・危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
- ・地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
- ・育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
- ・都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
- ・公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち

【組織機構】

